事前評価チェックシート

計画の名称: 命と暮らしを守る下水道事業の推進(防災・安全)

	チェック欄
I. 目標の妥当性 1) 上位計画との整合性 下水道事業計画及び下水道長寿命化計画、下水道緊急地震対策計画は、本整備計画と整合がとれている。	0
I. 目標の妥当性 2) 地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の適合性) 老朽化対策(長寿命化を含む)及び地震対策等について、ハード事業・ソフト事業を一体的に行 い、防災・安全を推進することを目的とする。	0
II. 計画の効果・効率性	0
II. 計画の効果・効率性 2) 定量的指標の明瞭性 整備による効果を直接的に表すことができる指標となっている。	0
II. 計画の効果・効率性 3) 目標と事業内容の整合性 整備計画の目標と事業内容が合致している。	0
II. 計画の効果・効率性 4) 事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性 要素事業 老朽化・地震津波対策を行った処理場・ポンプ場・管渠は、持続可能な維持管理と共に耐震 性能を向上させる効果を見込むことができる。	0
111.計画の実現可能性1) 円滑な事業執行の環境(事業熟度、住民等の合意形成を踏まえた事業実施の確実性) 下水道施設の老朽化・地震対策により、安定的な生活排水の排除及び公 衆衛生の確保がされるため、住民への下水道サービスの向上に繋がる。	0
III.計画の実現可能性 2) 地元の機運(住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性) 公道に埋設された下水道管渠の老朽化・地震対策を行うことで、地震時にお いても道路陥没等の社会的影響の回避を図る。	0

1

案件番号:0000693987